

# 勝山市広報

(第14号)

昭和30年5月23日発行

福井県勝山市役所広報企画課



昭和30年5月1日現在  
勝山市の世帯数と人口

世帯数 7,396

人口 37,835

## 式 辭

本日茲に天皇誕生の佳き日を卜し、末貧多  
 敷の御祭列を賜うしまして、勝山市制祝賀の  
 式典を挙行します事は私の最も欣幸とする處  
 であります。

讀みて皇尊の無業と國家の隆盛を祈願し又  
 末貧各位に深甚なる敬意を表するものであり  
 ます。願ひまするに、我々の地方自治も既に  
 七十年の歴史を經過しましたが、其の開文化  
 と産業は著しく伸張し社会制度の複雑化する  
 と共に、之に即応して地方自治制度の拡大強  
 化を必要とするに至りまして、昭和二十八年  
 町村合併促進法が公布された次第であります  
 当地方に於ては昨年の暮より一町八ヶ村の  
 理事者及び議会は一致協力して市制促進協議  
 会を結成しまして、本問題と真剣に取り組み、  
 市民も又挙げてこれに建設的意見を加え、遂  
 に幾多の困難を克服して昨年九月、当市  
 の誕生を見るに至つたのであります。



勿論事案に對りましたことは與御当局並び  
 に地方事務所の懇篤なる御指導に依るもので  
 あります。今その跡を回顧致しますれば、  
 市制促進協議会委員の各位、議員諸賢の並々  
 ならぬ御苦勞、更に市民各層の進歩なる御協  
 力の賜でありまして、茲に深く感謝の意を表  
 する次第であります。

實現致しました当市は、東方遙かに盛岡白  
 山を望み、清流九頭龍川を擁し東西二十三軒  
 、南北十五軒、面積二百五十三平方軒の中に  
 七千三百九十二戸の世帯と三万七千二百九十  
 四人の市民を有する田園都市であります。古  
 く泰澄大師の教化と六千坊の遺跡とは今日尙  
 我等市民の敬仰おく能わざるところであり、  
 敬神崇祖の思想盛んなるも故あるところと信  
 じます。又一面早くより栽培せし勝山標茶と  
 卒先着手せる織維工業とは現在当地方の二大  
 産業と中さねばなりません。尙当市には二万  
 一千町歩の山林を有し、其の地下資源と共に  
 今後市の建設に大きな示唆を与えて居るので

あります。

当市の歴史と願望は之を充分研究活用し、  
 以て市の発展、市民の幸福に資する事は我々  
 に課せられた使命であります。尙健全財政の  
 確立、新旧産業の振興、人材の育成も亦新市  
 建設計画の實現と共に重要視して居る次第で  
 あります。

此の際特に深く思いを致すことは「天の時  
 は地の利にしかず、地の利は人の和にしかず」  
 との古語の如く、市民悉くこの父祖伝来の  
 郷土を愛し、郷土を愛するが故に小異を捨て  
 て大同に着き、以て一丸となりますならば我  
 が市の興隆発展期して俟つべきものありと信  
 ずるものであります。

不肖私は幾力乍ら市民の先頭に立ち、郷土  
 愛の熱情を傾け渾身の努力を捧げて、以て清  
 新明別なる新市興隆に邁進する覚悟でありま  
 す。

何卒県御当局を始め末貧各位に於かせられ  
 ましては、当市の発展、市民福祉の爲に倍旧  
 の御指導、御援助を賜わりますと共に重ねて  
 深厚なる敬意を表し以て式辭と致します。

昭和三十年四月二十九日

勝山市長 山内 雄 喜

## NHKで

### 「勝山市」紹介

NHKは近週金曜日第一放送午後八時四十  
 分から「日本の町」で全国の新しい市を紹介  
 していましたが、五月十三日の第二十四集では  
 勝山市が取上げられ、左議長、長柄前、御前  
 相模、方言など現地の録音が放送されました  
 なおNHKはこの番組で取扱つた市の「市  
 の歌」を作詞作曲してその市に寄贈していま  
 す。「勝山の歌」は清水みのる作詞、八州秀  
 章作曲で十三日の同番組で発表されました。

## 表彰状授與さる

通商産業省所管の昭和二十九年年度統計調査  
 (生産動態統計並びに工業調査)に於てその  
 成績が優秀なるため、五月十八日敦賀市公会  
 堂に於て開催されました第六回福井県統計大  
 会席上で左記の方が通商産業大臣表彰を受け  
 られました。

松村みさを (勝山機物組合勤務)

道関 泰雄 (道関機業場)

## 米屋さんの登録替

五月二十七日・二十八日の

二日間

登録替を御希望の方は市役所、支所へ  
 印鑑及びお米の通帳を御持参下さい。

# 祝 辭

天皇誕生日の今日勝山市制祝賀の式典を挙行せらるるにあたり、私もお招きにあずかり御挨拶申し上げる機会を得ましたことは、洵に私の光榮に存ずるところであります。



然も私にとりましては先般の選挙において、県民各位の絶大な御協力によりまして知事に当選させて頂きまして最初の挨拶でありますので、その光榮之感激一入のものを覚えるのであります。

今更申し上げるまでもなく、当勝山市は昨年三月三十一日勝山町を中心とする大野郡北部一町八ヶ村の大同団結となり、昨年九月一日から新生勝山市として発足したのであります。この事は市民諸氏がよく町村合併と、地方自治の真諦を御解された結果でありまして、まことに御同慶の至りに存じます。凡そ地方自治が名譽共に完成されるためには、その基礎となるべき町村の規模を合理化することが必要なのであります。町村の規模が合理化されなくては行政財力の強化も能率的な運営も出来難いこと以中し上げるまでもないところであります。町村合併は斯る意味に於て国家建設の基盤として要視され、且つ推進されて参つたのであります。

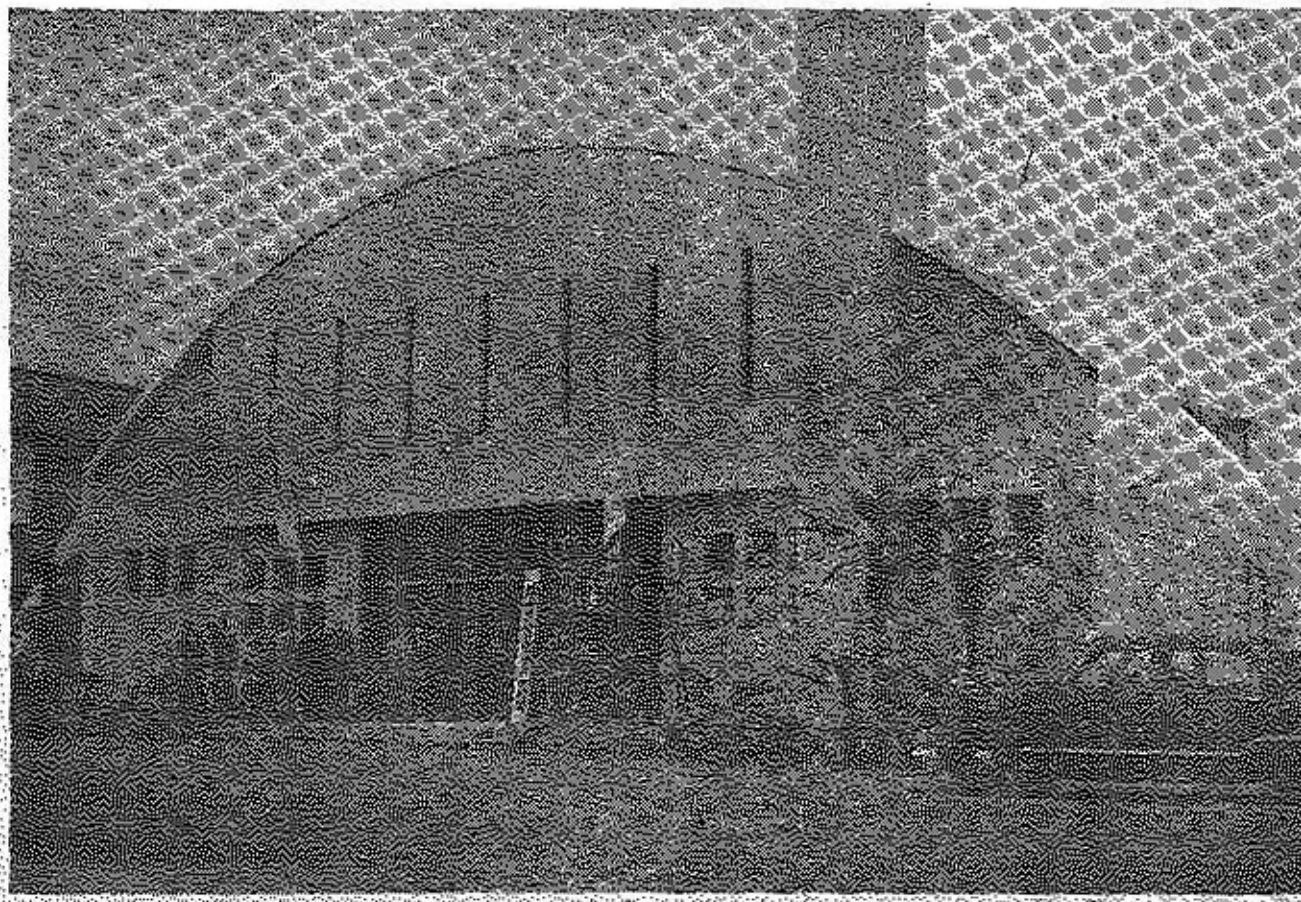
当勝山市四方市民皆掛けよくこの合併の理想を運籌され、県下の他の町村にまさりて採難なる諸条件を克服し世紀の事業を完成されたことは洵に賢明というべく衷心敬服の至りに存じ上げます。然し乍ら町村合併は合併自体にその目的があるのでは無く、合併後の新しい市町村を育成して名実ともに完全な地方自治を造り上げるところに

目的があるのであります。合併市町村にして尙その一体性が確保せられなかつたとしたならば、それは本来の意味における合併の完成とは申せないものであります。

この点当勝山市民の皆識は合併当時に多少の紛争があつたにも拘らず、合併後よく和衷協力今日までかつて争のあつたことを聞かないのであります。このことは正に新市の前途の光明を約束するものであります。その將來の期して俟つべきものあるを確信するものであります。

## 勝山中学校完成す

昭和二十六年八月火災にかかり爾來復旧に努力し、昭和二十七年第一期工事より今日まで四期にわたり復興工事を継続し、二十九年年度第四期工事の体育館、音楽室の工費二千四百万円を最後としてこのたび巨出たつて完了致しました。殊に第四期工事の体育館はパラゴラ型で全国でも珍らしく、四期間を通じての総工費は六千四百万円であります。



私は四方市民の皆識が更に今後努力され新生勝山市をよりよく発展せられるより希冀致しますとともに、私も勝山市発展の爲にあらゆる援助を惜しまないものであります。

最後に私は世の總てがそうでありませうに、地方自治の確立も勝山市の発展も、住民不断の努力と熱があつて始めて達成せられるであらうことを申し上げて大いに將來を期待し祝辭といたします。

昭和三十年四月二十九日  
福井県知事 羽根 盛一

# 仮装カーニバル大會

一位には上袋田區と  
福井精練

呼びものの仮装カーニバル大會は四月三十日午後二時成器西校に集をわいて機動、徒歩の部と二部に分れて出発、全町を練り歩き市内は歓喜と爆笑の聲と化し市民よりは特異な催し物として大好評を博しました。なお公正なる審査の結果左の通り入賞の榮ぎをかち得られました。

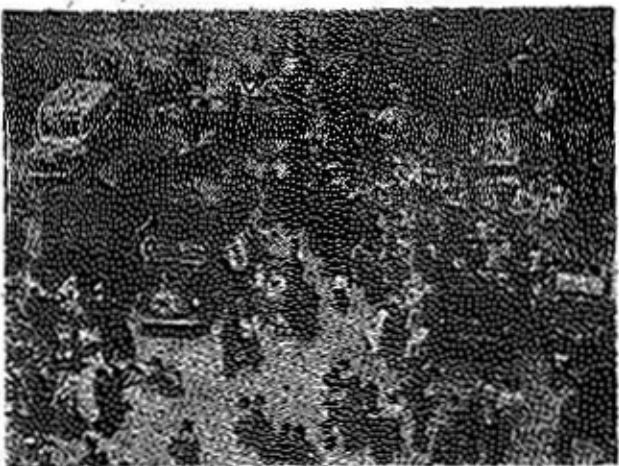
### ◆徒歩の部

一位 上袋田區 二位 上元敷區  
三位 文川、立石區 四位 万野區  
社年団 五位 富田區 六位 沢、万野區

### ◆機動の部

一位 福井精練 二位 山岸機練  
三位 久保一本表 四位 若藤時區  
五位 大北木材 六位 大和染色

① 西杖校庭に集合して出発を待つカーニバルの一隊



② 山岸機練株式会社の市長似顔



③ 支所訪問リレーの勝山町チームのゴールイン



## 支所訪問リレー

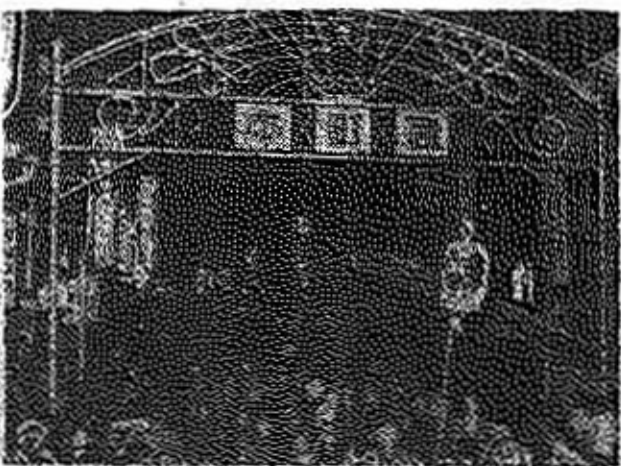
栄冠は勝山町チームへ

四月三十日午前九時三十分九チーム全部が参加の下に市役所前を出発、終始追いつ追われつの大激戦を展開し勝山町チームが優勝致しました。尚順位は次のとおりです。

1	勝山町	三、一二、五六秒
2	村岡町	三、一七、〇三秒
3	平泉寺町	三、一七、五六秒
4	北郷町	三、一八、五九秒
5	野向町	三、一九、三七秒
6	荒土町	三、二〇、三三秒
7	鹿谷町	三、二一、一二秒
8	北谷町	三、二九、〇四秒
9	遅羽町	三、三〇、四三秒

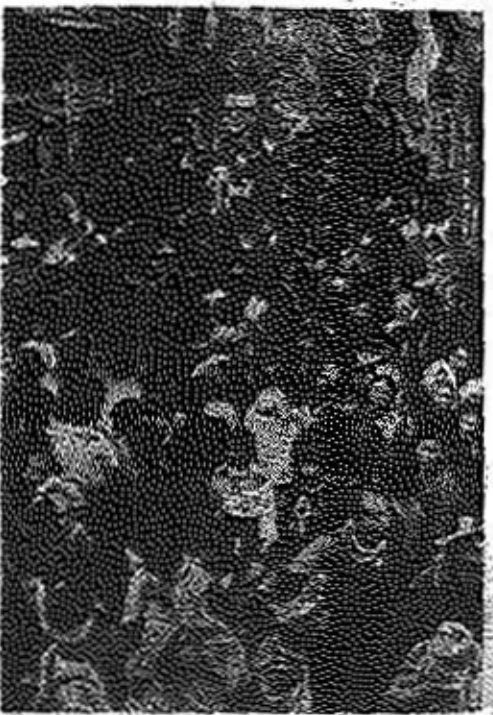
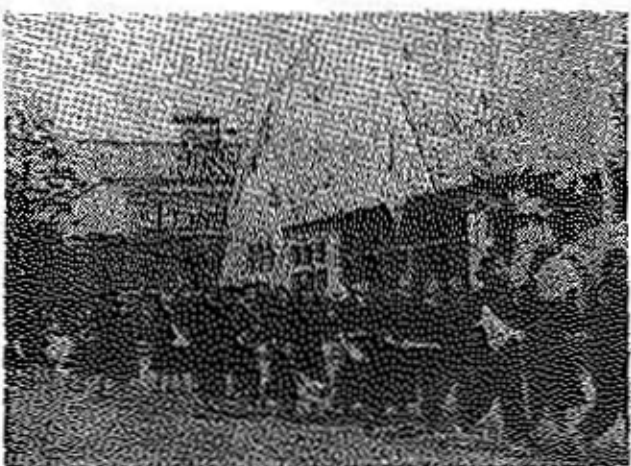
尚所要時間の懸賞募集は多数の応募がありました。またが途中者はなく、結局立平省平氏(上元敷)の三時間十一分〇四秒が一番近似の記録で同氏を当選者と致しました。

④ 第二日(三十日)の本町通りの難路



① 本町通りを行進する提灯行列

③ 勝中前を行進する旗行列の一隊



④

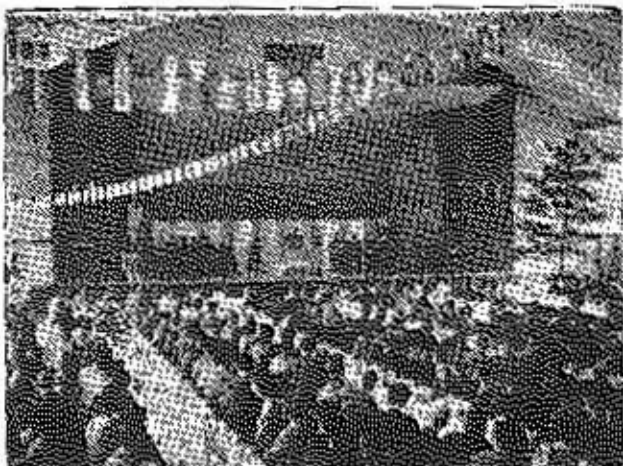
⑦ 祝賀会場入口の祝賀アーチ



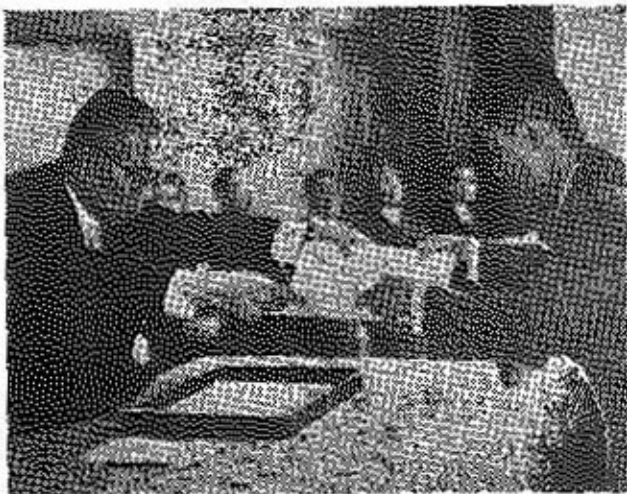
⑥ 会場前の山内市長のスナップ



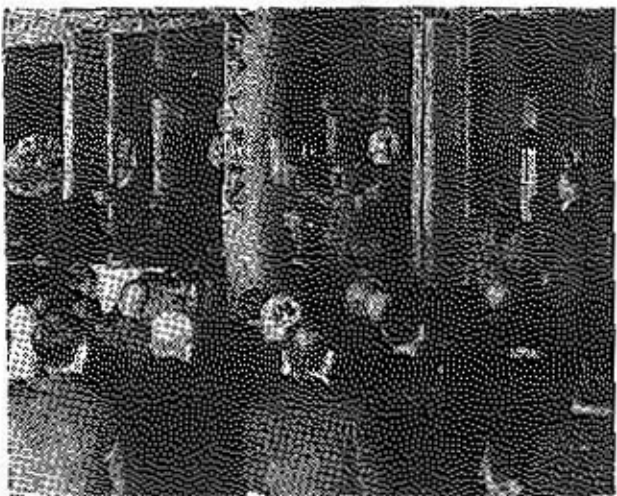
⑤ 市制祝賀記念式典会場の全景



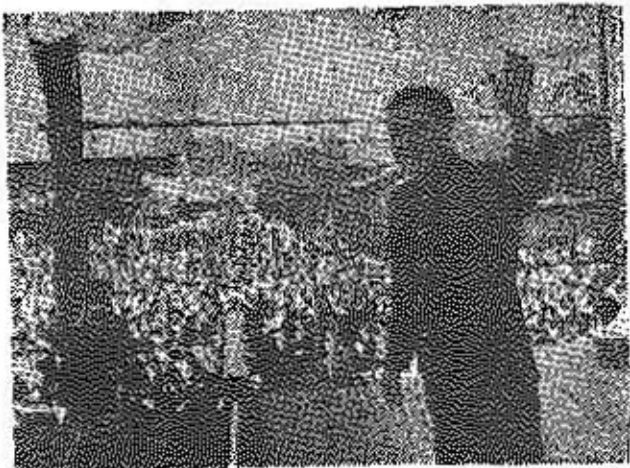
⑩ 羽根知事より地方自治功労者としての表彰を受ける多田前町長



⑪ 尊光寺における物故自治功労者の慰霊祭



⑫ 郷土の市民に挨拶する花菱アチャコ



⑬ 「先生はお人好し」で熱演するアチャコ行



⑭ 市内における作り物



### 行樂期・農繁期の御注意について

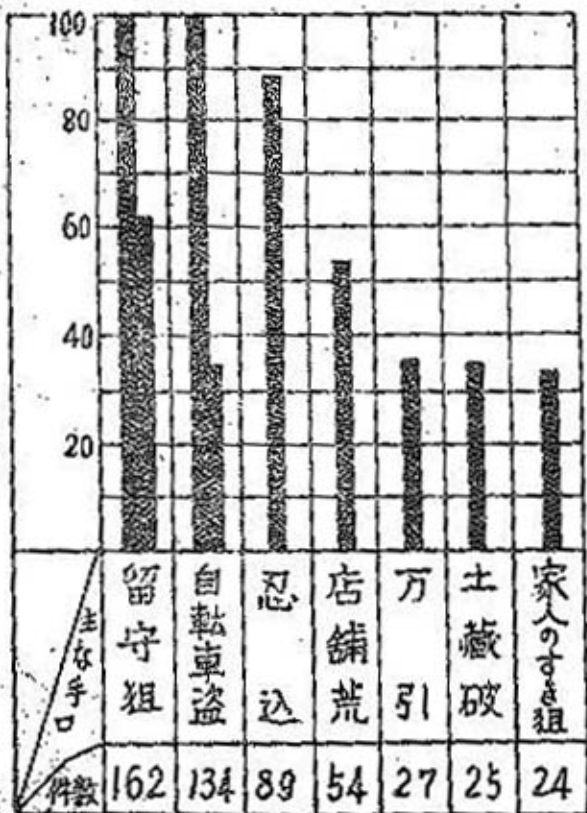
陽春の犯罪は行樂、農耕にと外出しがちになることからおきるのが非常に多いのです。

留守宅を狙う窃盗、自転車のかつぱらい、無銭飲食、交通事故などいづれも陽春の外州がもたらす被害であります。ではどうしたらこれらの犯罪を防げるか、まず次のような点に御注意下さい。

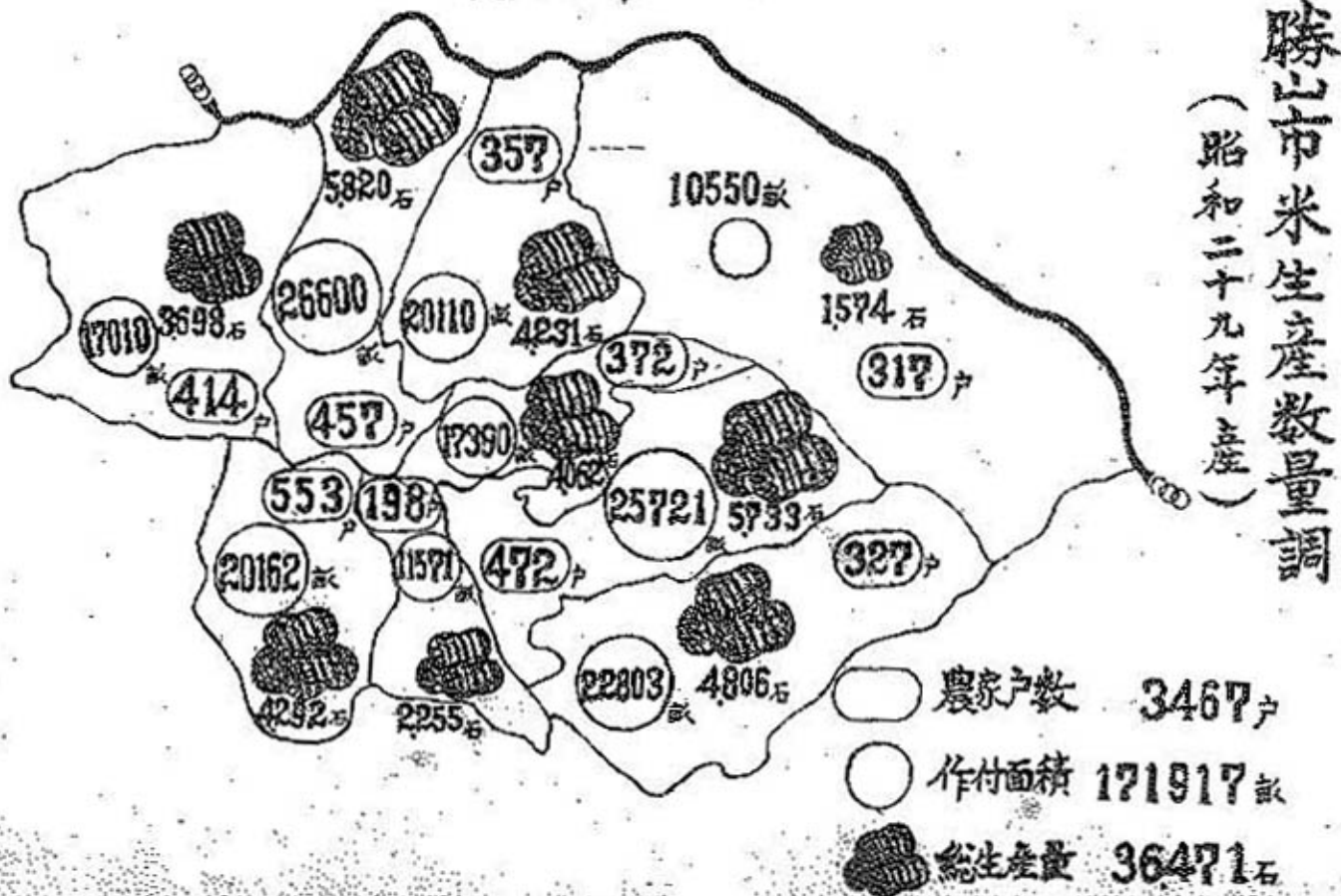
- 一、家を留守にする時は必ず戸締を充分にし、鍵をかけて盗賊を防ぎましょう。
- 二、道路上に物を投げだしておいたり路上における子供の遊ばしはやめましょう。

三、押売等が来て困る場合は直ちに本署又は駐在所へお知らせ下さい。  
 四、犯罪現場は其の儘にして先ず本署又は駐在所へお届け下さい。  
 その他のことについて御不審な点がありましたらどうぞ御慮なく本署又は駐在所へおいで下さい。

(勝山警察署)



### 勝山市



### 県統計大会に於ける表彰者

五月十八日午前十時より敦賀市公会堂に於て開催されました第大田福井県統計大会に於て当市関係分として左記の方々がそれ／＼表彰されました。

- 一、吏員の部  
 佐々木 松下 幾子、平井 定男
- 二、調査員の部  
 佐藤 藤太郎、森下 文彦、安原 守定、吉田 栄、小林 清隆、竹原 桂太郎、北川 寛代治、山下 進、堀田 栄、小林 幸助、中村 盛男、坂井 藤太郎、木下 利廣、早川 繁治、原田 益雄、伊藤 祐定、山内 忠雄、多田 憲雄、玉木 茂、斎藤 仁右衛門、前田 実、坂上 藤太郎、田中 繁康、斎藤 彰、安村 美代子、丸田 久治、木下 彰、廣部 一、黒田 秀太郎、小林 喜彦、大谷 与治右衛門

# 公 告

地方自治法第二百四十条の規定に基き臨時出納検査を執行したので全法第二百九十九条七項の規定によりこれを公表する。

昭和三十年四月二十五日  
 勝山市監査委員 田畑三郎 有衛門 長谷川 四郎 丞

昭和三十年四月十一日地方自治法第二百四十条の規定による臨時出納検査を市議会議員福田鶴、長谷川義男、広田治、三氏立会の下に執行せり。

一、四月十一日現在収入役保管簿計現金四九、一九六四、各支所及び各学校等各種委託の郵便切手の残高一二、四六六円。

二、基本財産又は特別会計として保管中の有価証券等につき合併引替書及び財産台帳等と照合審査したるに何等遺漏なく記載整理され証券預金等の名儀変更、合冊等清々整理されつつあり但し土地、建物(市営建物)等に関しては引継のまゝにして早急市財産台帳の整備を要望する。

三、昭和二十九年年度歳入歳出に関する諸帳簿と共に証憑書類を検査するに何等不正不適合なし。但し自動車購入代金経理については契約の解約の経理とすることを公当とし注意す。

四、滞納状況について監査したるに鋭意滞納整理に努めおる状況なるも三月末の滞納額は一七、七六三、三三四円の多額にしてこれが整理につきなお一層の努力を要望する。

以上検査の概況と共に意見を具し報告する。

## 盛大を極めた

### 児童福祉週間

本年は市制祝賀祭の直後でありましたので一般市民の皆様の関心が薄いのではないかと懸念していましたが、本行事の趣旨に対して深い御理解を頂き極めて盛大裡に挙行出来ましたことを厚く御礼申し上げます。各行事に優秀な成績を取られました方々にはそれぞれ市長賞が贈られました。

一 小中学校児童弁論大会  
 (荒土中) 島田宏一郎 (三宅校) 水沢隆子 (野向校) 堀貞一郎 (西校) 南部壯次郎 (北谷校) 小林幸朗 (勝山中) 山内陽子 (荒土中) 斎藤吉一 (鹿谷中) 中村隆治 (平泉寺中) 酒井光子

二 善行児童表彰  
 (勝山中) 細野伸司 (西校) 石川ゆり枝 (平泉寺中) 川上悟 (平泉寺小) 竹

内久美(村岡中) 石塚要一(村岡小) 島山君枝(鹿谷中) 斎藤忠弘(荒土中) 斎藤村造(北谷中) 山岸千鶴代(北郷中) 近藤いね子

三 本年出生の健康優良児  
 (上袋田) 友安大生(下元蔵) 細野勝(上袋田) 笠松明男(沢) 長谷川初美(下袋) 舟幸子(平泉寺) 福田登郎(北谷) 村谷清治(荒土) 松山清美(村岡) 山岸伸(野向) 荒谷しづえ(北郷) 笠川英三郎、石川康彦(鹿谷) 東山修二、小林きえ子(暹羽) 斎藤美幸

四 育児努力賞  
 (北谷) 円法きくの(立川) 保月ふみ子(沢) 柳橋十三子

五 児童作品展示会  
 各校に於て実施され優秀者三十名にそれぞれ賞状が授与されました。

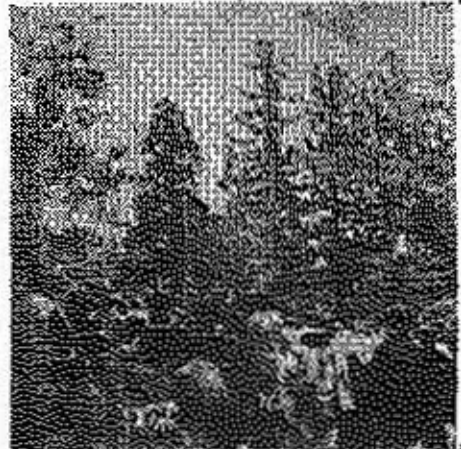
六 各児童福祉施設入所児に対し祝菓を贈りました。

七 一般の方々に対し児童福祉に関する福祉の強力なる御協力を要望し、映画会を各小学校で開催しましたところ最盛期にも拘らず各会場は職員のみで足りた。

児童憲章で大事な児童を守りましよう」と「青葉の集い」行わる

去る五月三日より五月九日までの一週間全国児童福祉週間で多様な行事が行なわれました。

勝山市野向町では母の日に龍谷公園において私設日曜学校(丸山龍水)主催者となり、婦人会後援の下に数々の催し物があり母子と共に団圓の中に意義ある一日を楽しく過ごしました。写真は開会式に於ける国旗掲揚と国歌斉唱



## 自衛隊員募集

防衛庁では、昭和三十年度の第一次

募集として陸上六千名、海上千名、航空千名の各自衛隊員を次の要領で募集致しております。

資格 昭和五年七月二日から昭和十二年七月一日までに生れた男子で新制中学卒業程度の学力を有するもの

中込受付期間 五月二日より七月十五日まで

試験 簡単な筆記試験、身体検査及面接

申込方法 市役所總務課へ御問合せ下さい。

## 人事異動

福祉事務所長兼民生課長 仲村利章  
 衛生課長 坂井末松  
 農林課長 山岸昇平  
 戸籍課長 斎藤市新三  
 衛生課国保係長 平泉正男  
 (五月十六日附)

農林課林務係長 西 代志野  
 総務課 池田徳、斎藤徳、小林登枝  
 建設課 山形博美、木下幸子  
 農林課 山下宏、西野ちえの、生田三男

商工課 長谷川文字  
 松山藤幸、玉崎正弘、多田井よし子、橋本登、笠松重信、伊藤隆、梅田信夫、松田正道、三屋一男、山内勢津子

広報課 太田陽一、高村すなを  
 衛生課 尾山義一、森洋夫  
 民生課 松村定雄、多田治十志、前川益一

戸籍課 本田勇、田島千代子、伊藤和吉  
 村岡支所 六野弘、木下よし子  
 野向支所 池田登信  
 鹿谷支所 横山秋子  
 北谷支所 竹原桂太郎  
 北郷支所 藤堂達海  
 北谷支所 結川隆吉  
 兼濃支所 伊藤政治  
 (五月十八日附)

## 燃えて泣くより先づ用心

本年一月から四月までの当市内におけるボヤの件数は十二件となつています。これらの主な原因は煙突の手入れ不十分や取灰の不始末です。火災シミュレーションに備えて十分御注意下さい。なお特ニコンロを使用されている方は揮発油、石油等の取扱並に置場の消火設備に万全を期して下さい。